

取扱説明書



このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

ご使用前に必ずお読みください

安全にご使用いただくため、この「使用上の注意」とその他の説明書がある場合は、これらも併せてよく読み、正しくご使用ください。また、今後大切に保管し必要な時にお読みください。

⚠ 使用上のご注意

- イスの上に立ったり、踏み台代わりに使ったり、不安定な姿勢で掛けたりしないでください。バランスを崩し倒れてケガをしたり、他の物を壊したりすることがあります。
- 肘掛や背もたれの上に掛けたり、乗ったりしないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 座った状態でイスを傾けないでください。破損しケガの原因になります。
- イスを座る目的以外に使用しないでください。また、保護者の目の届かないところでお子様一人で使わせしないでください。思わぬケガのもとになることがあります。
- イスの座の上に直接熱い物や濡れた物を置いたり、ビニールやガラスを直接長時間放置しないでください。塗料が変色したり、剥がれることがあります。
- イスに座る場合は浅く座らないでください。特にキャスター付の場合、バランスを崩し危険です。
- 回転機能付きの場合は特に、以下の点にご注意ください。
 - a. 回転金具の部分や、イスの上部や下部の隙間には指を入れないでください。特に、小さなお子様には十分お気をつけください。
 - b. 座って前後に揺らしたり、必要以上に回転させないでください。イスの中央に腰掛けてご使用ください。金具の破損やケガの原因になります。
 - c. 回転させる時は周囲に人や物がいないことを確認した上で行ってください。ケガや物を壊す原因になります。
 - d. 金具は時々点検してください。不良のまま使用すると、ケガや破損の原因になります。油や鉄粉が回転盤から出ていないか定期的に点検してください。そのまま使用すると、床やカーペットを汚すことがあります。
 - e. イスに不用意に寄りかかったり、手をついたりしないでください。転倒やケガの原因になります。
 - f. キャスター付のイスの場合、支柱(イスの脚)に足を挟むことがあります。ご注意ください。
- 本体の上に傷つきやすい物を置く場合は、布などを敷いてご使用ください。

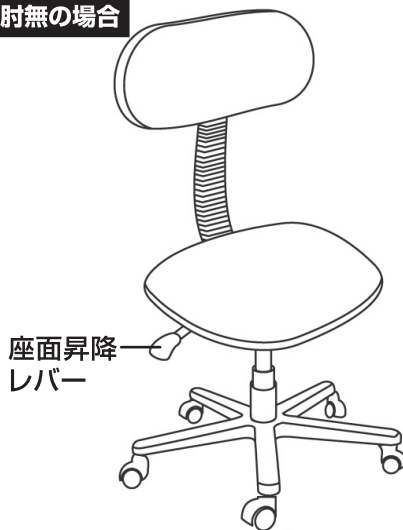
⚠ 保守点検

- ネジ類が緩んでいないか時々点検(特に回転盤)し、緩みははじめたらしっかり締めなおしてください。緩んだままですと、回転盤がたつき鉄鉛などが出る原因になりますので、時々点検し締めなおしてください。
- 修理及び改造はしないでください。製品の強度を弱め、ケガをする原因となります。

⚠ 操作方法

座面昇降レバー: 座面に体重を少しかけた状態で座面昇降レバーを上方に上げます。お好みの高さで、座面昇降レバーから手を離してから座面にお座りください。

時無の場合



時付の場合

